

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）			44,250円	43,970円				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		29,500円	29,313円				
	一般財源		14,750円	14,657円				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	長崎県建設技術研究センターへの派遣職員数	職員1名派遣	名	目標		1	1
					実績		1	1
				目標達成率（%）			100%	100%
	②				目標			
					実績			
目標達成率（%）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>業務に必要な専門的知識を身につけることは、派遣される職員個人の能力向上に加え、その知識を職場に還元することで組織力の向上にもつながる。</p> <p>また、職員及び組織力の向上により、迅速かつ正確な業務遂行が図られ住民サービスの向上にもつながる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	（１）目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	（２）実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	<p style="text-align: center;">受講を予定していた職員を派遣することができたため。</p>	
	（１）事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	業務に必要な専門知識を身につけることができ、住民サービスの向上へつながる。
（２）公共性の評価	（具体的内容）	
本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	業務に必要な専門知識を身につけることができ、住民サービスの向上へつながる。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					